

## 福岡大学における第一例目の脳死肺移植

白石 武史 <sup>1)</sup>	平塚 昌文 <sup>1)</sup>	宗像 光輝 <sup>1)</sup>
巻幡 聰 <sup>1)</sup>	柳沢 純 <sup>1)</sup>	吉永 康熙 <sup>1)</sup>
山本 聡 <sup>1)</sup>	岩崎 昭憲 <sup>1)</sup>	山内 靖 <sup>2)</sup>
三上 公治 <sup>2)</sup>	乗富 智明 <sup>2)</sup>	山下 裕一 <sup>2)</sup>
久良木隆繁 <sup>3)</sup>	渡辺憲太郎 <sup>3)</sup>	佐光 英人 <sup>4)</sup>
西川 宏明 <sup>4)</sup>	朔 啓二郎 <sup>4)</sup>	高松 泰 <sup>5)</sup>
若松 信一 <sup>5)</sup>	田村 和夫 <sup>5)</sup>	安元 正信 <sup>6)</sup>
濱田 孝光 <sup>6)</sup>	岩切 重憲 <sup>6)</sup>	比嘉 和夫 <sup>6)</sup>
坂本 真美 <sup>7)</sup>	森重 徳継 <sup>8)</sup>	岩橋 英彦 <sup>8)</sup>
田代 忠 <sup>8)</sup>	久保田正樹 <sup>9)</sup>	岩崎 敬雄 <sup>9)</sup>
鍋島 一樹 <sup>10)</sup>	高石真奈美 <sup>11)</sup>	白日 高歩 <sup>1)</sup>

- 1) 福岡大学医学部外科学教室 呼吸器・乳腺内分泌・小児外科部門 肺移植チーム
- 2) 福岡大学医学部外科学教室 消化器外科部門肝移植チーム
- 3) 福岡大学病院呼吸器科
- 4) 福岡大学病院循環器科
- 5) 福岡大学病院血液糖尿病科
- 6) 福岡大学病院麻酔科・SICU
- 7) 福岡大学病院手術室看護部
- 8) 福岡大学医学部心臓血管外科
- 9) 福岡大学医学部リハビリテーション部
- 10) 福岡大学病院病理部
- 11) 福岡大学病院看護部臓器移植コーディネーター

要旨：福岡大学病院は2005年6月に心肺移植関連学会協議会により脳死肺移植の実施設認定を受けた。同年7月より九州一円より希望患者を受け入れ、厳重な評価の後に患者登録を行ってきたが、2006年10月28日に福島県で発生した脳死臓器提供者の肺が福岡大学病院より登録した待機患者と適合することが明らかとなり、同日中に脳死左肺移植手術を実施した。術後は極めて安定して推移し、患者は術後60日目に自宅への退院を果たした。術前は毎分5Lの酸素吸入を要し移動には電動車いすを必要とする状態であったが、退院時は酸素を必要とせず独歩での退院であった。この患者は現在、復職を含めた社会復帰の為に外来でリハビリテーションを実施中である。

索引用語：肺移植，脳死肺移植，造血幹細胞移植，閉塞性細気管支炎，移植片対宿主病